

肝胆膵外科

安全・確実・低侵襲を追求した肝胆膵手術を行います

【肝胆膵外科とは】

肝臓、胆道（胆嚢・胆管）、膵臓に関わる幅広い疾患に対し、肝胆膵外科高度技能専門医による専門性の高い医療を提供しています（当院は、日本肝胆膵外科学会 高度技能専門医修練施設Aに認定されています）。

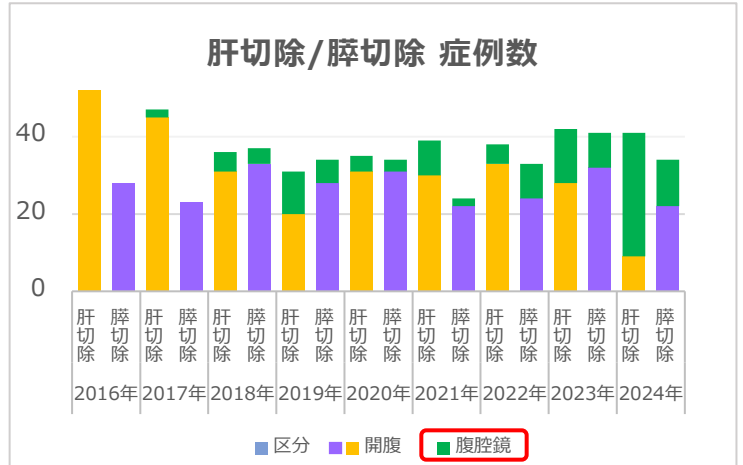
肝臓、胆道癌、膵臓癌といった悪性腫瘍はもちろんのこと、胆石症、膵炎、膵嚢胞性疾患などの良性疾患まで、多岐にわたる症例に対応しています。特に、腹腔鏡下手術やロボット支援下手術を積極的に導入し、低侵襲手術を行うことで患者さんの身体的負担の軽減に努めています。低侵襲手術は従来手術方法に比べて術後の回復が早いと、患者さんの早期社会復帰を支援することができます。

また、肝胆膵内科や放射線科医師と連携し、

カンファレンスを通じて最適な治療方針を検討するチーム医療を実践しています。

化学療法や放射線治療を組み合わせた集学的治療も積極的に行っています。

高度な肝胆膵外科治療を提供するため、病状や治療に関する不安を軽減できるよう、患者さん一人ひとりに寄り添い、丁寧な説明と心のこもったケアを心がけ、安心して治療を受けられる環境を整えています。



【スタッフ紹介】

こはし としひこ
▶ 小橋 俊彦 (H4年卒)
○役職: 主任部長

いのうえ まさし
▶ 井上 雅史 (H13年卒)
○役職: 部長

なかがわ なおや
▶ 中川 直哉 (H16年卒)
○役職: 部長

外来診療担当 月 火 水 木 金

1診 - 小橋/中川 小橋 - -

2診 - - 井上 - 中川

【連携のお願い】

▶ 検診などの各種画像検査（US, CT, MRIなど）で肝内・膵内・胆管/胆嚢内に腫瘍影を認めた際は、是非ご紹介下さい。

▶ 糖尿病患者さんで、急な血糖コントロール不良状態の方がいらっしゃいましたら、肝膵疾患を併発されていることがありますので、内分泌内科・肝胆膵内科もしくは当科にご相談下さい。



肝胆膵外科ページ▶

